

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

回答率

アンケート実施期間: 2024年12月
結果公表日: 2025年3月27日

事業所職員: 6名回答、回答率 100%
保護者様: 26名回答、回答率 81%

職員の意見

○環境・体制整備

- ・死角を作らないようにしている。
- ・運動系の遊びと工作系の遊びをするスペースを分けている。
- ・室内の整理整頓をする
- ・お互いの情報を共有して、休み等が重ならないようにする
- ・床のマットが固いものであったが、クッション性のある床のマットへ変更した。

○業務改善

- ・教室運営に関わる事務作業については、改善点等の報告や共有を行っている。
- ・業務前MTGを行い、振り返りを実施。改善点を共有し話し合っている。
- ・各家庭にアンケートの回答の促しを行った。

○適切な支援の提供

- ・月に一度位の割合で、虐待や連絡帳の書き方等の研修を行っている
- ・できあがった個別支援計画の目標を、スタッフ一同で話し合う
- ・固定化した活動と新しい活動を毎月分配している
- ・月ごとにテーマを決め、各スタッフがいくつか企画を持ち寄るようにしている
- ・長期休暇時は学習タイムと運動タイムを設けている
- ・工作等時間に余裕がある時と短い時の内容を変えている
- ・児童それぞれの状況に合わせた個別目標と全員にはないが、それに合った集団活動にしている
- ・欠席している職員は、情報をノートで確認する

○関係機関や保護者との連携

- ・必要に応じてケース検討を行い、支援計画を期間中に変更することがある
- ・家庭連携はそれぞれの家庭に合った者が行くようにしている
- ・それぞれの学校の予定を毎月把握している
- ・保護者から引き継ぎ書のコピーをもらうようにしている(初回利用時)
- ・児童クラブの担当者と情報を共有するよう努めている

○保護者への説明責任等

- ・心理士等による家庭連携支援の実施
- ・運営に変更がある場合は即時連絡(書面にて必要な情報を共有)
- ・苦情については職員間で共有

○非常時等の対応

- ・緊急時マニュアルのみ保護者と共有済み
- ・毎月避難訓練を行っている
- ・定期的な教室内研修と虐待防止研修の実施

保護者様のご意見

○環境・体制整備

- ・運転できる人が少ない。
- ・公園等で遊べたらいいと思う。
- ・換気がもう少し良ければいいと思う。
- ・スロープや手すりはない。

○適切な支援の提供

- ・児童館等との交流は無いが、コロナ禍なので無くてもよい。
- ・児童館等との交流はしてほしいが、無理だと思っている。
- ・満足しているという保護者が多い。

○保護者への説明等

- ・保護者会はコロナ禍の影響もあり全くなくなってしまい、残念。
- ・保護者会は仕事の都合で時間が取れないので、面談くらいで配慮してもらっている。
- ・苦情は特にない。
- ・苦情について、特に周知されることがないので現状が分からない。
- ・日々の支援についての情報共有に関しては満足している割合が高かった。

○非常時等の対応

- ・満足しているという意見が多かった。

○満足度

- ・通うのをとても楽しみにしている。満足しているという意見が多かった。

昨年度の振り返り

○今年度の取り組む具体策

- ・換気などの教室環境改善。
- ・公園外出の回数増。
- ・苦情窓口の周知。

○改善できた点・まだ残る課題

- ・避難訓練や避難時対応、電話番号の周知。
- ・保護者会が実施できないため、それに代わる機会を設けることが出来なかった。

アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

- ・児童の満足度が非常に高いこと。
- ・保護者との情報共有が密に出来ていること。

○改善点

- ・課外活動が実施できていない。
- ・苦情対応についての周知が不十分。
- ・保護者会が実施できていない。
- ・地域交流が少ない。

中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・課外活動や保護者会を実施していく。
- ・地域交流の機会を設けていく。

○1年間で取り組む具体策

- ・換気などの教室環境改善の実施。
- ・苦情対応についてのお知らせを配布。
- ・長期休暇時や土曜日などに、公園外出の機会を設ける。
- ・感染症予防と並行して、上野近隣への課外活動の実施を検討。
- ・保護者会実施のかわりに、教室からのお知らせをお便りにして配布。回数を増やす。